

竹材 フリーラック

組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しくお使いください。  
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2023年6月28日

ご使用方法

廃棄について

●廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

- 各部にゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみははじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使用すると、ケガや破損のおそれがあります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

製品仕様

品名	竹材 フリーラック1段	竹材 フリーラック3段
JAN	4550182995640	4550182995657
製品寸法	幅504×奥行180×高さ210 mm	幅504×奥行260×高さ600 mm
製品重量	0,6 kg	2,0 kg
用途	室内用 収納棚	
耐荷重	約10 kg	1棚あたり 10 kg、全耐荷重 30 kg
材質	本体：竹、 フィッティングパーツ：金属（鋼）	
表面加工	本体：アクリル樹脂塗装、 パーツ：めっき（亜鉛末クロム酸化成皮膜）	
原産国	中国	

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ  
0120-14-6404

重要なお知らせ(安全上のご注意)

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

**警告** 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの

**禁止**

- 保護者の目の届かない場所で、お子さまだけで使用させないでください。思わぬケガの原因となります。
- 指定の用途以外で使用しないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- 耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。
- 製品の上にはのらないでください。バランスをくずして転倒する、製品の破損によりケガをするおそれがあります。

**行う**

- 各部にゆるみがないか定期的に点検し、ゆるんでいたらしっかり締め直してください。ケガや製品の破損防止になります。

**注意(つづき)** 傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの

**禁止**

- シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤で手入れしないでください。変色や変形の原因となります。
- 製品の端のほうに物を置かないでください。バランスをくずし製品ごと倒れるおそれがあります。

**行う**

- アルコールを含む消毒剤などが垂れた場合にはすぐにふき取ってください。また、過度なアルコール消毒剤でのふき掃除はお避けください。表面が変色や変質することがあります。
- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品のゆがみ、破損の原因になることがあります。
- 直射日光を避け、冷暖房具の熱や風に当たらないようにしてください。反り、割れ、変色の原因となります。
- 製品が濡れたり湿ったりした場合は、水分をよくふき取り、乾かしてからご使用ください。劣化の原因となります。
- 組み立ての際は、手袋などをつけて作業してください。思わぬケガの防止になります。

パーツリスト

①棚板 背面側にはビス穴があります

1段 ×1

3段 ×3

背面側

背面側

②サイドフレーム×2

1段

3段

③サポートパーツ×2

フィッティングパーツ

③ボルト(長)	⑥ビス	④レンチ	④フェルト
		3 mm用	20×10×2 mm
1段 ×4	×4	×1	×4
3段 ×12	×4	×1	×4

各部の名称

1段

①棚板

④フェルト

②サイドフレーム

③サポートパーツ

3段

①棚板

④フェルト

②サイドフレーム

(背面からの完成図)

組立方法

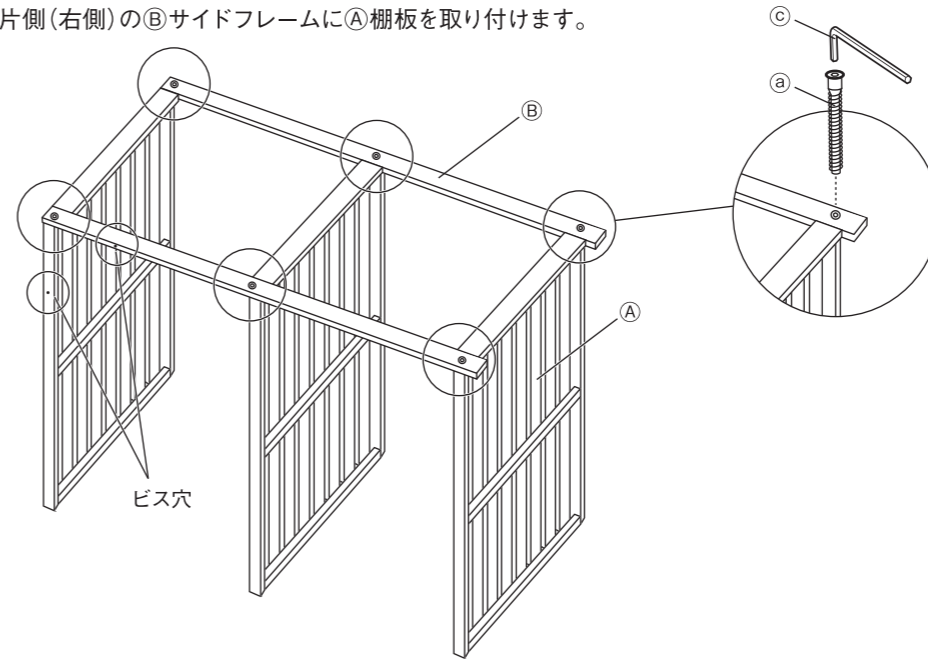
イラストには竹材ラック3段を使用しています。

**注意**

**行う**

- 組み立ての際は、手袋などをつけて作業してください。思わぬケガの防止になります。
- 組み立て時は、組み立てに必要なスペースを十分に確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具のキズ防止になります。

**1** 片側(右側)の②サイドフレームに①棚板を取り付けます。



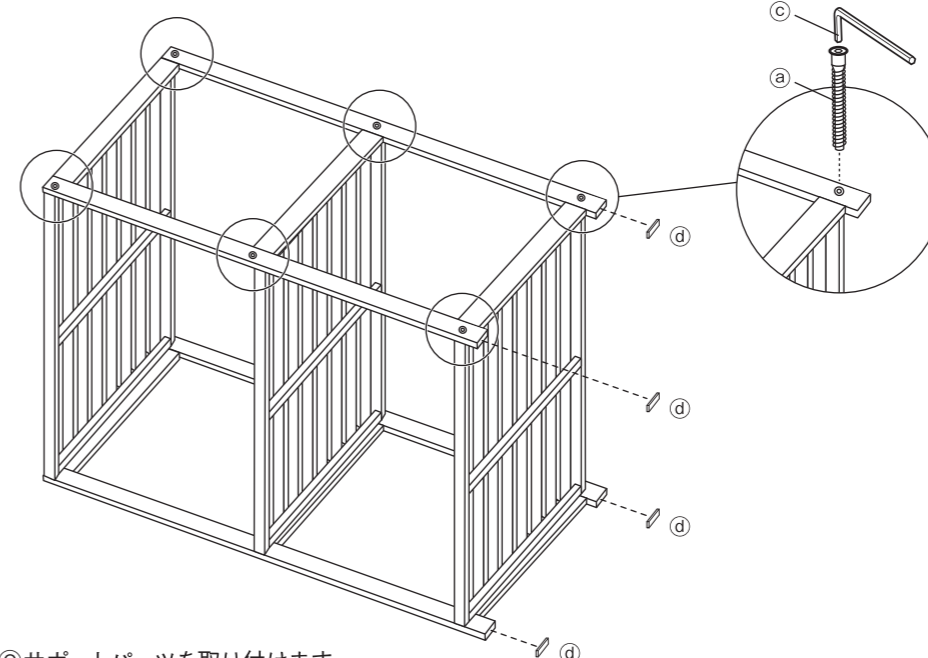
②サイドフレーム(右側)と①棚板にあるビス穴を確認してから  
①と②のボルト穴を合わせ、そこに③を使って④を軽く締め込みます。

**お願い(その他注意)** 一箇所ずつきつく締めないでください。穴位置がずれ、組み立てが難しくなる為、まず全てゆるめに締めておいてください。

- 使用するパーツ
- ①棚板 1段 ×1
  - 3段 ×3
  - ②サイドフレーム ×1

- 使用するフィッティングパーツ
- ③ボルト(長) 1段の場合 ×2
  - 3段の場合 ×6
  - ④レンチ

**2** ①で取り付け済の①棚板と残りの②サイドフレームと取り付け、④を貼ります。



① ①棚板と②サイドフレームのボルト穴を合わせ、そこに③を使って④を軽く締め込みます。

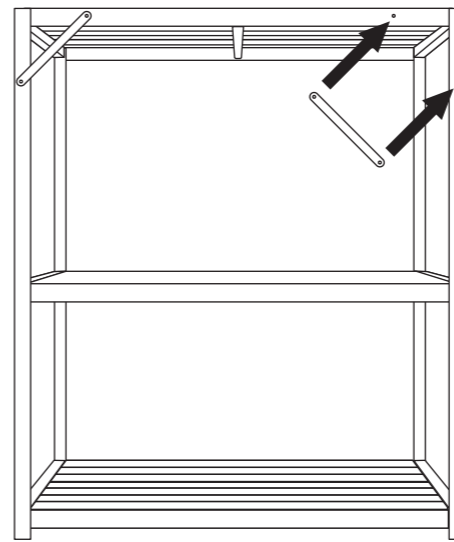
**お願い(その他注意)** 一箇所ずつきつく締めないでください。穴位置がずれ、組み立てが難しくなる為、まず全てゆるめに締めておいてください。

② ④を底面に貼ります。

- 使用するパーツ
- ②サイドフレーム ×1

- 使用するフィッティングパーツ
- ③ボルト(長) 1段の場合 ×2
  - 3段の場合 ×6
  - ④レンチ
  - ④フェルト ×4

**3** ③サポートパーツを取り付けます。



**2**を起し、ガタつきがないか確認しながら、③サポートパーツを①棚板と②サイドフレームの下穴に合わせお手持ちのプラスドライバーを使って⑤を軽く締め込んでください。

再度、ガタつきを確認しながら全ての③、⑤を締め込んで完成です。  
※⑤をきつく締め込み過ぎて竹部が割れないようにしてください。

- 使用するパーツ
- ③サポートパーツ ×2

- 使用するフィッティングパーツ
- ⑤ビス ×4
  - ④レンチ